

2025年10月20日

エア・ウォーター株式会社

医療と食の融合による Well-being 社会の実現を目指す研究開発・共創拠点

『エア・ウォーター健都』がリニューアルオープン

～ 「医食同源」をテーマに産官学民と連携し、多分野を融合した取り組みを展開 ～

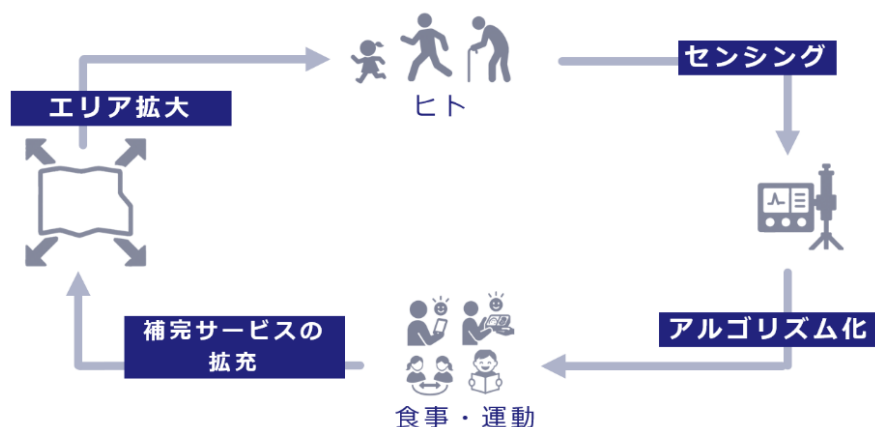
当社は、大阪府摂津市・吹田市の「北大阪健康医療都市（健都）」内にある、『エア・ウォーター健都』を医療と食の融合による Well-being 社会の実現を目指す研究開発・共創の拠点として 2025 年 10 月 20 日にリニューアルオープンしますので、お知らせいたします。

新たにテーマとして掲げる「医食同源」は、食を通じて人々の健康や治療を支援する考え方であり、当社はこの理念のもと、エア・ウォーター健都を拠点に地域住民・企業・大学と連携し、医療・食・美容・運動・音楽など多分野を融合した取り組みを展開していきます。当社ヘルス&セーフティー（医療関連）グループとアグリ&フーズ（農業・食品関連）グループの研究開発を統括するウェルネス開発センターが主管となり、社会課題の解決と将来の医療・健康・幸福のあり方を見据えた Well-being 社会の創出に貢献します。

記

1. リニューアルのポイント

- ・「ヘルスケアスタジオ」では、体内の最終糖化産物を測定する AGEs センサや肌測定機器などを設置し、来場者が自由に自身の健康状態をチェックできる環境を整備。取得した測定データは AI が分析し、個々の状態に応じた食事メニューを提案、隣接する「スクエアキッチン（カフェ）」で提供
 - ・来場者の声や各種データをもとに、3D フードプリンターなどを利用しパーソナライズ食品の開発を推進
 - ・運動ゲームコンテンツの設置や音楽療法セミナーの開催など、多分野における取り組みを進め、近隣住民を始めとした多様な人が集まるコミュニティを形成
- これらの取り組みを通じて、適正な食事・栄養・運動を提案し実践につなげることで、生活習慣病予防や QOL（生活の質）向上、医療費適正化に貢献します。



センシングを起点とした Well-being 社会創出の概念図

2. 各フロアの概要

<1 階：体験・実証の場>

地域住民や来訪者、地元企業などが、安心して利用できる環境として、バイタル測定エリアを整備しヘルスケアスタジオとスクエアキッチンを連動させました。個人情報に配慮した形で測定データを収集し、自社開発システムで安全に分析し健康状態に応じた食事メニューを提案。併設の「スクエアキッチン」で実際にご提供します。また、大阪・関西万博内の大阪ヘルスケアパビリオンに出展した「AIR WATER NEO MIX STAND」で話題となったミックスドリンクも販売いたします。

今後も、食事提案に関する研究をさらに推進するとともに、運動や美容分野においても、各測定結果に基づいた提案の実現に向けて研究開発を進め社会実装を目指します。



ヘルスケアスタジオのバイタル測定エリア



肌測定の様子



スクエアキッチン内観



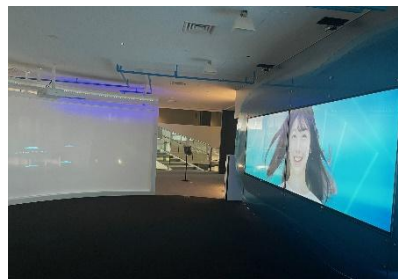
実際に提供するメニュー

<2 階：共創の場>

当社グループの目指すウェルネス社会の実現に向けた取り組みや、関連する保有技術を発信する場として改装しました。医食同源の考えを軸に健康に関する研究や事業を共に推進する企業、大学などとの共創を加速していきます。



当社グループの取り組み紹介エリア



未来ビジョン視聴エリア



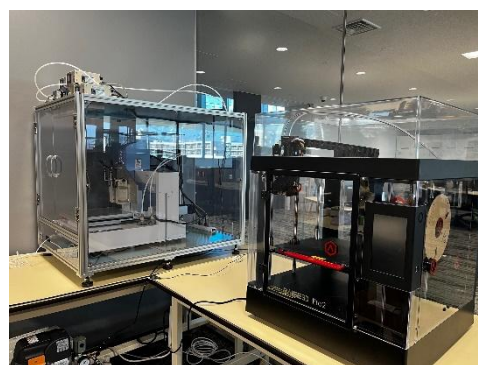
技術紹介エリア

<3 階：研究・開発の場>

新たにウェルネス開発センターの工房室を設け、樹脂成型の3Dプリンターや3Dフードプリンターを設置。新しい素材や食品などの応用研究として、味・栄養・固さ・提供方法も含めたパーソナライズ食の価値を迅速に検証および開発していきます。



新たな技術や事業の創出を目指す工房



3Dプリンター、3Dフードプリンターを設置

(ご参考)

2023年9月11日付けニュースリリース

[「ウェルネス」に関わる新事業の創造、開発、発信拠点『エア・ウォーター健都』が9月13日に開業 ～ 産官学民連携によりオープンイノベーションを推進、「健やかで楽しい暮らし」を創造 ～](#)

以 上

【ニュースリリースに関するお問合せ先】

エア・ウォーター株式会社 広報室 E-mail : info-h@awi.co.jp

TEL : 06-6252-3966 〒542-0081 大阪府中央区南船場2丁目12番8号

【『エア・ウォーター健都』に関するお問合せ先】

エア・ウォーター株式会社 ウェルネス開発センター

E-mail : awkento@awi.co.jp [お問い合わせフォーム](#)